

東京言語研究所 公開講座

この一文をどう訳す ～翻訳の実践から規範へ

＜講師＞ 柴田元幸氏（東京大学名誉教授／アメリカ文学、翻訳者）

講師略歴：

東京生まれ。米文学者・東京大学名誉教授・翻訳家。『生半可な學者』で講談社エッセイ賞、『アメリカン・ナルシス』でサントリー学芸賞、『メイスン&ディクソン』（トマス・ピンチョン著）で日本翻訳文化賞、翻訳の業績により早稲田大学坪内逍遙大賞を受賞。アメリカ現代文学を精力的に翻訳するほか著書多数、また文芸誌「MONKEY」の責任編集も務める。

参加者の皆さんから寄せられた、極力具体的な質問に答えることを通して、翻訳とはいかなるプロセスなのか、理論とは行かずとも、何らかの規範を提示することをめざします。なぜ具体的な問いから始めるかという、少なくとも文学を訳す場合、ひとつの作品を訳すのは、包括的な戦略のようなものがあってそれが個々の作業を規定する「トップダウン」の行為というよりは、一文一文にいわば「出たとこ勝負」で対応していくなかで緩い方針のようなものが決まっていって「ボトムアップ」の行為だと思うからです。

そこで、受講者の方々から質問を募ります。

*「翻訳する上で大事なことは何か」といった一般的な問いよりも、「この一文をどう訳したらいいか」「柴田訳でこの一節はこう訳してあるが、どういう意図でこうしたのか」といった具体的な問いを優先します。

*「この一文を～」といった問いの場合、その一文がどういう文脈で出てくるのか、あるいは全体がどういう作品なのか、簡単に結構ですから説明を添えてください。

ご自分の「試訳」も添えてくださるとありがたいです。

*質問は 1 月 31 日(水)までに、申込み後の指示に従って行ってください。

*西村義樹さん(東京大学教授)、平沢慎也さん(慶應義塾大学准教授)からもコメント・質問をいただき、議論する時間を設けます。また、柴田が翻訳作業を実演する時間も設けます。

＜日時＞ 2024 年 2 月 10 日(土) 14:00～17:00

＜参加費＞ 2,000 円(税込) ※事前振込制

＜申込み＞ 公式サイト「[申込みフォーム](#)」もしくは QR コードよりお申し込ください。

※ 申込み受付 1 月 5 日(金)10:00AM～2 月 5 日(月)10:00AMまで

※ 柴田先生への質問がある方は 1 月 31 日までにお申込みが必要です。

＜受講形式＞ 対面(先着 30 名)、および ZOOM によるオンライン講義併用



＜注意事項＞

- ・オンライン講義の録画はできません。本番の視聴のみできます。
- ・一度お振込になった受講料は、返金いたしません。

＜受講の流れ＞

1. 申込み期間 1 月 5 日(金)～2 月 5 日(月)10:00AM 迄
2. 受講料の振込み期日 申込期日と同日
3. ZOOM 視聴 URL を受け取る／2 月 7 日(水)
4. 当日 13:45～14:00 に本番用 URL で入室。
14:00 より講義開始。(対面講義の開場は 13:30～)

＜受講料の振込先＞

- 郵便振替 00110-8-43537
(名義)財団法人 ラボ国際交流センター
- 銀行振込
りそな銀行(銀行コード番号 0010)
新都心営業部支店(支店番号 675)
普通預金 口座番号 6726641
(名義)公益財団法人ラボ国際交流センター
ザイ)ラボコクサイコウリウセンター

問合せ先

一般財団法人 ラボ国際交流センター 東京言語研究所 〒169-0072 新宿区大久保 1-3-21

TEL : 03-6233-0631 E-mai :info@tokyo-gengo.gr.jp 公式サイト : <http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>